新鮮な美しさがまばゆいアラビック模様

イスラム [2]

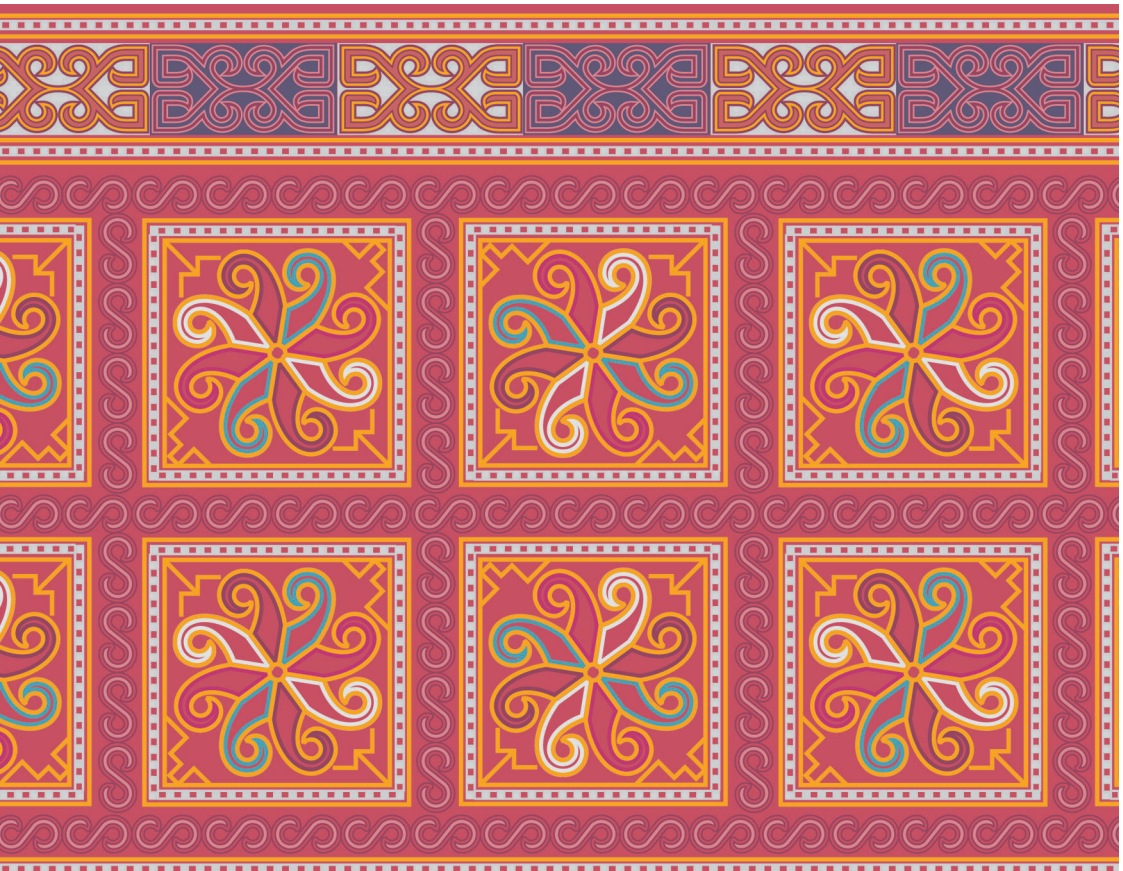
アフガニスタン／オマーン

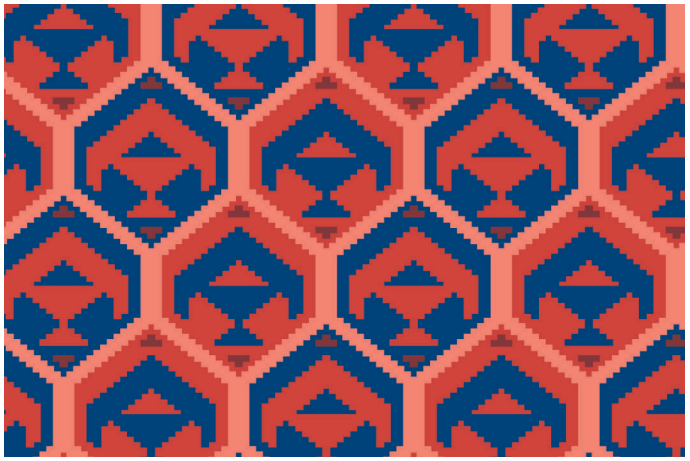
ウズベク、タジクなど、国境を接する中央アジアの国に共通する美感をもつものはもちろん存在します。しかし、アフガンの多数を占めるパシュトゥーン人（アフガン人）の感覚には、常識でうかがい知れないスリルのようなものがあります。例の「タリバン」が、この民族の支持を受けていたと聞くとなおのことです。このあたりから西に、アラビック模様の世界に入っていきます。

CD 04_142〜145

CD 04_142　アフガン／パシュトゥーン人のトレーカバー

パシュトゥーン人（アフガニスタン人）の美感はかなり変わっていて新鮮です。





CD 04_143

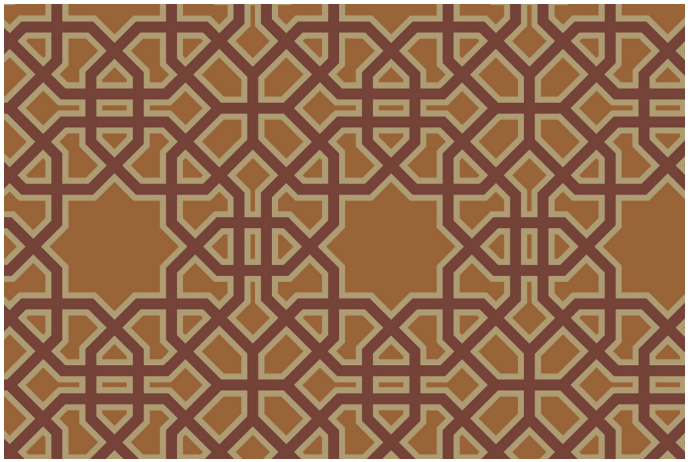
アフガン
テキスタイル

この模様は生命力を表しているそうです。三角部分の大小によって女性、男性を区別していると思われ、これは戦闘的男性の抽象化ではないかと想像します。しかし、他国民の理解を超えています。

CD 04_144

オマーン
オマーンのアラベスク

モノトーンですが、色彩によって七変化します。この柄はムスリムの帽子にも刺繍されています。



CD 04_145

オマーン
オマーンの
アラビアンアラベスク

大小2種の八角形の構成による、単純で雰囲気あるアラビア風のパターン。幻覚のようにさまざまなイスラミックパターンが浮かび上がります。